

## 「日吉の川みたいなお水にしたい」



毎日水を流すけど、少ししか水が残らず、これでは生き物が来ないなど、考えた子どもたち。生き物がいそうな川ってどんなのだろうかと、話しをしていると、先日遠足で行った日吉大社の川の話になりました。「あそこの川のお水が幼稚園まで届いたらいいのに」と考えた子どもたちは、いろいろな先生のところに相談に行きました。



担任の先生は、子どもたちのアイデアを聞き「それいいね」と共感すると、「幼稚園の外に出たりお寺のところを通ったりするから、園長先生にも相談しないとね」というと、さっそく園長先生に許可をもらいに行きました。園長先生も子どもたちのアイデアを認めつつ、大掛かりな工事になりそうなので、主任のK先生の力を借りることを提案しました。

頼られたK先生。子どもたちの夢をかなえるべく奮闘する日々が始まるのでした…。(隣のお寺である生源寺さん(比叡山延暦寺の管轄)に掛け合い、許可申請をしたところまではよかったのですが、そこからが大変。なるべく地域のを生かし自然と調和ができるよう、雄琴の竹を割り、節をとり、つないだ距離は60m…。昔ながら工法で水が流すために、微妙な高低差を計算しながら、試行錯誤すること1週間…。なんとか幼稚園まで水が流れるようになりました。